

平成16年3月1日

各 位

UFJ信託銀行株式会社

**「iモード」による議決権行使システムの開発について**  
～わが国初、携帯電話による株式の議決権行使を実現～

UFJ信託銀行株式会社(社長:土居 安邦)は、iモードサービスを利用して、株式の議決権行使を可能とするシステムを開発し、本年6月開催予定の株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(以下NTTドコモ)の第13回定時株主総会においてサービス提供を開始します。

インターネットによる議決権行使は、平成14年施行の改正商法により可能となりましたが、本件はiモードのサイトから当社のインターネット議決権行使システムへ接続することで、わが国で初めて、携帯電話による議決権行使を可能としたものです。

当社の証券代行業務は、受託社数・管理株主数で業界トップの地位を占めておりますが、今後とも、委託会社、株主の皆さまのご要望に応えるべく、新たなサービスを開発してまいります。

記

1. サービス提供の範囲

NTTドコモが本年6月開催予定の株主総会において、iモード対応のmova(一部機種を除く)およびFOMA端末により、サービスを提供します。

今後、当社の他の受託会社及び他の携帯端末でのサービス提供を開始する予定です。

2. システムの概要

本システムは、NTTドコモのサーバと当社サーバを専用線で繋ぐ方式を採用しています。また、議決権行使に関する情報の伝送に、SSL通信(暗号化通信)技術を用いることで、株主の皆さまの議決権行使に関する情報の保護に万全の措置を講じております。(当社では、通常のインターネット議決権行使においても、業界で唯一電子認証を採用し、情報の保護を図っています。)

<ご参考>今回開始するNTTドコモの株式議決権行使の利用方法

iモードメニューサイト内のNTTドコモホームページに今後新設される「IR情報」サイトにて、議決権行使コード及びパスワードを入力することにより、当社インターネット議決権行使システムに接続され、議案の賛否を投票することができます。

(注)「iモード」「mova/ムバ」「FOMA/フォーマ」はNTTドコモの登録商標です。

以上